

社会資本整備総合交付金 事後評価書

計画名：庭園都市おかやま水環境整備計画

岡山市

令和2年2月

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年2月4日

計画の名称	1 庭園都市おかやま水環境整備計画									
計画の期間	平成27年度 ～ 平成29年度 (3年間)	交付対象	岡山市							
計画の目標	下水道の整備により、公衆衛生を向上させ快適な生活環境を創出し、旭川等の河川や児島湖及び児島湾の水質保全に寄与し、水と緑が魅せる心豊かな庭園都市の創造を目指す。									
計画の成果目標 (定量的指標)	下水道処理人口普及率を65% (H27) から69% (H29) に増加									
定量的指標の定義及び算定式	$\text{下水道処理人口普及率 (\%)} = (\text{処理区域内人口 (人)} \div (\text{住民基本台帳人口 (人)}) \times 100$									
			定量的指標の現況値及び目標値							
			当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)	備考				
			65.0%	67.0%	69.0%	普及率については他事業分も含んだものとする				
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,069 百万円	A	1,069 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岡山市において当該社会資本整備計画関係課メンバーにより事後評価を実施	令和2年2月
	公表の方法
	岡山市HPに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
A07-001	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	管渠(汚水)	新設	通常下水道事業 (吉井川処理区)	汚水管整備 (φ200) 整備面積18ha	岡山市						185	
A07-002	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	管渠(汚水)	新設	通常下水道事業 (足守処理区)	汚水管整備 (φ200~250) 整備面積20ha	岡山市						34	
A07-003	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	ポンプ場	新設	通常下水道事業 (岡東処理区)	上道ポンプ場建設 (揚水量3.2m ³ /min) 一式	岡山市						99	
A07-004	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	終末処理場	新設	通常下水道事業 (岡東浄化センター)	汚水ポンプ用インバータ設備工事	岡山市						300	
A07-005	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	管渠(汚水)	新設	通常下水道事業 (岡山市公共下水道区域)	アクションプランの作成	岡山市						11	
A07-006	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	終末処理場	新設	通常下水道事業 (岡東浄化センター)	機械濃縮機設置工事	岡山市						190	
A07-007	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	終末処理場	新設	通常下水道事業 (吉井川浄化センター)	砂ろ過設備増設工事	岡山市						50	
A07-008	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	ポンプ場	新設	通常下水道事業 (笹ヶ瀬ポンプ場)	No.6雨水ポンプ設備設置工事	岡山市						200	
											小計 (下水道事業)		1,069				

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
											合計		0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
											合計		0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況									
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 吉井川浄化センターの砂ろ過設備増設および岡東浄化センターの機械濃縮器設置により、各処理場の汚水処理能力が向上し、未普及地区の汚水受け入れが可能となった 吉井川処理区及び足守処理区の面整備を行った結果、下水道を利用できる地区が広がり、下水道の普及が促進された。 上道ポンプ場を建設した結果、上道地区の汚水を岡東浄化センターで処理可能となり、下水道の普及が促進された。 								
II 定量的指標の達成状況	<table border="1"> <tr> <td>指標① (下水道処理人口普及率)</td> <td>最終目標値</td> <td>69%</td> <td rowspan="2">目標値と実績値に差が出た要因</td> <td rowspan="2">・ 地下埋設物管理者との協議や地元との調整に不測の日数を要し、想定よりも整備面積が少なかったため。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>最終実績値</td> <td>66.8%</td> </tr> </table>	指標① (下水道処理人口普及率)	最終目標値	69%	目標値と実績値に差が出た要因	・ 地下埋設物管理者との協議や地元との調整に不測の日数を要し、想定よりも整備面積が少なかったため。		最終実績値	66.8%
指標① (下水道処理人口普及率)	最終目標値	69%	目標値と実績値に差が出た要因	・ 地下埋設物管理者との協議や地元との調整に不測の日数を要し、想定よりも整備面積が少なかったため。					
	最終実績値	66.8%							
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	<ul style="list-style-type: none"> 笹ヶ瀬ポンプ場の雨水ポンプ設備設置により、市内の浸水安全度の向上が図られた。 								

3. 特記事項 (今後の方針等)	
<ul style="list-style-type: none"> 今後もDID地区を中心に下水道管渠の面整備を進め、下水道の普及促進を行う。 事業計画区域内で下水道整備未着手の地区について、下水道管きよの整備に取り組んでいく。 処理場への汚水流入量を見ながら、適切な時期に処理場の汚水処理能力向上を行う。 	

計画の名称	1 庭園都市おかやま水環境整備計画	交付団体	岡山市
計画の期間	平成27年度～平成29年度(3年間)		

